成 26 年

た。26年度

一般会計補正予算を始めと

した15議案のほか、

25 年

度各会計

て開

か

れ

件が提出されました。

8月28日から9月30日までの34日間を会期と

同意3件、報告7件、諮問

9月定例会

まし 決算認定16件、 9月定例会は、

25年度決算認識について問う!

地域の和」をキャッチフ 算認識は。 答 問 「とよかわ 市制施行70周年を迎 市政全般における決 人の輪

業に取り組み、さらなる躍 地域要望や経済対策にも積 ことができた。選択と集中 進に向けたスタートを切る により着実な推進を図り、 レーズに、 数多くの記念事 問

極的に対応してきた。 問 70周年記念事業の状

況は

月 1 NHKのど自慢、 実施した。 ランプリin豊川、 した市勢要覧も発刊した。 答 っの体操の普及啓発などを - 豊川街ものがたり」と題 日 市制施行日である6 の記念式典のほか、 PR事業として、 В はじま 1 グ に取り組んだ。 ることができるよう、 み慣れた地域で暮らし続け 対策で取り組んだ施策は。 答 答

高齢化対策では、

医療と介護の連携強化

少子化対策

問

高齢化対策、少子化

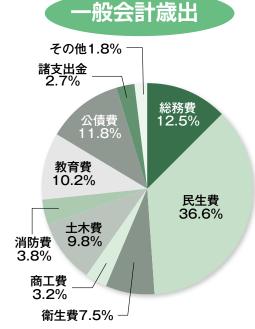
また、 据え、 てもらえるような情報発信 にも取り組んだ。 市民に親しみを持つ いなりんを広告塔に

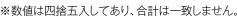
金の効果に対する認識は。 答 道路の拡幅改良、 公共事業の事業 事業を前倒 地域経済の 学校施設の 小学校施 また、

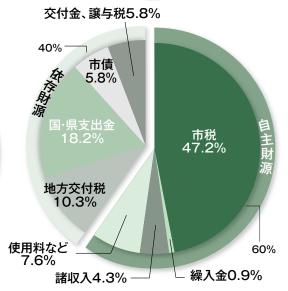
救急車の更新、 当により、 設の整備などの事業への充 改修工事など、 活性化に寄与できた。 量を増加させ、 防車両等の整備、 して進めることができた。

·般会計歳入

地域の元気臨時交付







25年度冬全計油質の状況

| 23年度合会計次昇の状況 | | | |
|--------------|---------------|---------------|---------------|
| 会 計 名 | | 収入済額 | 支出済額 |
| 一般会計 | | 584億3,117万円 | 561億4,691万円 |
| 特別会計 | 豊川西部土地区画整理事業 | 7億3,493万円 | 4億3,428万円 |
| | 豊川駅東土地区画整理事業 | 7億3,937万円 | 5億1,528万円 |
| | 公 共 下 水 道 事 業 | 47億3,091万円 | 44億9,028万円 |
| | 農業集落排水事業 | 1億78万円 | 9,010万円 |
| | 公 共 駐 車 場 事 業 | 1億1,960万円 | 1億198万円 |
| | 国 民 健 康 保 険 | 180億6,163万円 | 169億6,280万円 |
| | 後期高齢者医療 | 18億3,510万円 | 17億7,953万円 |
| | 介 護 保 険 | 108億5,319万円 | 107億1,026万円 |
| | 土 地 取 得 | 2億3,287万円 | 2億2,724万円 |
| | 一宮財産区管理事業 | 192万円 | 61万円 |
| | 赤坂財産区管理事業 | 303万円 | 175万円 |
| | 長沢財産区管理事業 | 376万円 | 238万円 |
| | 萩財産区管理事業 | 930万円 | 784万円 |
| 企業会計 | 水道事業収益的 | 31億7,435万円 | 29億8,758万円 |
| | 小 | 2億9,991万円 | 18億4,617万円 |
| | 病院事業 収益的 | 122億3,598万円 | 138億6,038万円 |
| | 資本的 | 4億4,715万円 | 9億3,419万円 |
| | 合 計 | 1,120億1,196万円 | 1,110億9,955万円 |

※1万円未満は四捨五入してあり、合計額は一致しません。

7

では、 子ども医療費の拡充もした。 の自己負担を全額助成とし、 中学生の通院に係る医療費 法律に基づき子ども・子育 やすい社会の実現のため、 て会議を設置した。また、 問 少数精鋭計画による 子どもを産み、 育て

があり、 どの手法を効果的に組み合 リム化、 ではなく、 () わせて取り組んでいる。 リへの対応、 単に職員数を減らすの 業務改善の推進な 計画値より16 管理職機能のス 災害支援派遣 人多

職員数削減の状況は。

25年度の職員数は

1

千 0) の減だが、 再配置、 -39人で24年度からは8人 В 市民病院調理員 --1グランプ

111

の認定 般会計

反対

ΙĬ

は言いがたい。住民の福祉向上が地方自治の の繰り入れは低く、市民の暮らしを支えると きであることを求めて反対する。 抑制を見直し、市民サービスにもっと使うべ 本来の役割であることから、 重くのしかかる状況の中、 えられてしまった。消費税増税や物価上昇が 組むことが課題であったと思うが、 実効性のある景気対策や雇用対 国保料抑制のため 行き過ぎた歳出 策に 歳出は抑

賛成 <u>II</u>

れなど、 担の軽減のほか、大型建設事業が一段落の無料化、妊婦検診の継続など、住民負 れた。 など、将来負担軽減の財政運営に努めら基金の取り崩し、借り入れの大幅な縮小地方交付税が減額となる中、最小限の 課題も残されているが、 いる。扶助費やコミュニティバスなど 地元要望の道路整備などにも対応し また、 子ども医療費の中学生まで 総合的に

賛成

反対

できる内容であることから賛成する。

とよかわ 人の輪 地域の和



▲ はじまりの体操普及啓発



▲ 市制施行70周年記念式典



▲ NHKのど自慢



▲ B-1グランプリin豊川



▲ 小惑星探査機「はやぶさ」展示会



▲ 市勢要覧「豊川街ものがたり」